

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 シスウェーブ

コード番号 6636 URL <http://www.syswave.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉野 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員情報開示担当

(氏名) 須々木 信行

TEL 044-738-2470

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,116	△14.1	△88	—	△83	—	△93	—
23年3月期第3四半期	1,300	2.7	△127	—	△100	—	△155	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △93百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △155百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△326.56	—
23年3月期第3四半期	△542.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,474	1,295	87.9
23年3月期	1,500	1,389	92.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,295百万円 23年3月期 1,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,560	△10.1	△54	—	△49	—	△63	—	△219.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	304,023 株	23年3月期	304,023 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	16,749 株	23年3月期	16,749 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	287,274 株	23年3月期3Q	287,274 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞からの復興は進みつつあるものの、欧州債務問題の深刻化や円高などの影響により、消費を取り巻く環境は依然として厳しく、国内経済の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連業界におきましては、国内外の経済混乱と長引く不透明感から、一部の企業を除き、相変わらず設備投資や開発投資の抑制及び業務の内製化等、慎重な対応を継続する状況であります。

このような経営環境のもと、当社グループは、既存顧客のニーズに迅速に対応し、新規顧客の開拓及び国内外の市場調査と併せて自社製品の開発にも積極的に取り組んで参りました。また、継続して業務の効率化や仕入先の見直し等、原価低減に注力して参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は11億16百万円（前年同期比14.1%減）、営業損失88百万円（前年同期：営業損失1億27百万円）、経常損失83百万円（前年同期：経常損失1億円）、四半期純損失は93百万円（前年同期：四半期純損失1億55百万円）となりました。

なお、セグメント別では、テストソリューション事業の売上高は9億73百万円（前年同期比13.8%減）、セグメント損失は83百万円（前年同期：セグメント損失1億13百万円）、組込ソリューション事業の売上高は1億62百万円（前年同期比18.3%減）、セグメント損失は7百万円（前年同期：セグメント損失14百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産額は14億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて26百万円減少いたしました。流動資産は11億48百万円となり、前連結会計年度末に比べて20百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少17百万円、受取手形及び売掛金の増加44百万円等によるものであります。固定資産は3億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて47百万円減少いたしました。主な要因は、有形固定資産の建設仮勘定の減少23百万円、無形資産の取得による増加41百万円、無形固定資産の減価償却による減少30百万円、のれんの償却による減少20百万円、投資その他の資産の子会社の移転による減少16百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は1億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて67百万円増加いたしました。流動負債は1億60百万円となり、前連結会計年度末に比べて72百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の増加50百万円、未払金の増加13百万円、買掛金の増加10百万円等によるものであります。また、固定負債は18百万円となり、前連結会計年度末に比べて4百万円減少いたしました。主な要因は、長期未払金の減少4百万円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は12億95百万円となり、前連結会計年度末に比べて93百万円減少いたしました。これは利益剰余金の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は、92.6%から87.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期決算短信(平成23年4月28日開示)により公表しました通期業績予想を修正しました。

詳細については、本日(平成24年1月30日)公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	456,481	439,038
受取手形及び売掛金	574,260	618,673
製品	1,008	282
仕掛品	45,000	48,708
原材料	1,364	1,595
その他	49,311	40,002
流動資産合計	1,127,427	1,148,300
固定資産		
有形固定資産	150,288	127,589
無形固定資産		
のれん	81,513	61,135
その他	64,306	76,254
無形固定資産合計	145,819	137,389
投資その他の資産	76,949	60,891
固定資産合計	373,057	325,870
資産合計	1,500,485	1,474,170
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,624	29,702
短期借入金	—	50,000
未払法人税等	5,128	3,775
受注損失引当金	3,407	5,477
資産除去債務	2,033	—
その他	57,577	71,268
流動負債合計	87,770	160,224
固定負債		
長期未払金	11,500	7,300
資産除去債務	10,300	9,498
その他	1,372	1,417
固定負債合計	23,172	18,215
負債合計	110,943	178,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,776	389,776
資本剰余金	339,662	339,662
利益剰余金	743,084	649,273
自己株式	△82,980	△82,980
株主資本合計	1,389,542	1,295,730
純資産合計	1,389,542	1,295,730
負債純資産合計	1,500,485	1,474,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	1,300,045	1,116,646
売上原価	959,137	817,521
売上総利益	340,908	299,124
販売費及び一般管理費	468,547	387,396
営業損失(△)	△127,639	△88,271
営業外収益		
受取利息	79	47
受取保険料	321	—
助成金収入	21,031	4,004
その他	6,650	728
営業外収益合計	28,083	4,780
営業外費用		
支払利息	801	402
雑損失	181	—
営業外費用合計	983	402
経常損失(△)	△100,539	△83,893
特別損失		
特別退職金	20,957	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,199	—
減損損失	3,252	—
固定資産除却損	968	93
瑕疵担保責任履行損失	—	3,106
賃貸借契約解約損	—	3,242
特別損失合計	31,378	6,443
税金等調整前四半期純損失(△)	△131,917	△90,336
法人税、住民税及び事業税	610	2,412
法人税等調整額	23,342	1,062
法人税等合計	23,952	3,474
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△155,870	△93,811
四半期純損失(△)	△155,870	△93,811

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△155,870	△93,811
四半期包括利益	△155,870	△93,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△155,870	△93,811

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	テストソリューション事業	組込ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,128,142	171,903	1,300,045	—	1,300,045
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	27,194	27,194	△27,194	—
計	1,128,142	199,097	1,327,239	△27,194	1,300,045
セグメント損失(△)	△113,590	△14,907	△128,497	858	△127,639

(注) 1. セグメント損失の調整額858千円は、セグメント間取引消去1,350千円、棚卸資産等の調整額△491千円であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「テストソリューション事業」セグメントにおいて、現在の事業環境及び今後の見通しを勘案し、固定資産の回収可能性を検討した結果3,252千円の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結会計期間においては3,252千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	テストソリューション事業	組込ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	971,834	144,811	1,116,646	—	1,116,646
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,171	17,949	19,120	△19,120	—
計	973,006	162,760	1,135,766	△19,120	1,116,646
セグメント損失(△)	△83,918	△7,241	△91,160	2,888	△88,271

(注) 1. セグメント損失の調整額2,888千円は、セグメント間取引消去1,350千円、棚卸資産等の調整額1,538千円であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は、経営の効率化を図るとともに、迅速な意思決定を可能にするグループ運営体制を構築することが望ましいと判断し、平成24年1月16日開催の取締役会において、平成24年4月1日(予定)を効力発生日として、会社分割の方式により持株会社体制に移行することを決議いたしました。

かかる持株会社体制への移行は、平成24年3月下旬開催予定の臨時株主総会で承認が得られることを条件として実施いたします。

なお、持株会社移行後も当社は引き続き上場会社として維持するとともに、この体制を活かして機動的な経営を進めてまいり所存です。

1. 会社分割する事業内容及び会社分割の形態

事業内容 当社のエレクトロニクス関連の受託開発とプラットフォーム製品の開発販売を目的としたテストソリューション事業

会社分割の形態 分社型吸収分割

2. 会社分割に係る承継会社(分割準備会社)の概要(平成24年2月1日設立予定)

商号 株式会社 シスウェーブ分割準備会社

本店所在地 神奈川県川崎市中原区小杉町一丁目403番地

代表者の氏名 代表取締役社長 吉野 哲夫

資本金 9百万円

3. 当社が分割する資産・負債の項目及び金額

未定であります。

4. 会社分割の日程(予定)

分割契約承認取締役会 平成24年2月中旬

臨時株主総会 平成24年3月下旬

分割会社の効力発生日 平成24年4月1日